

6年

図工の学習

組名前 ()



日文図画工作教科書 5.6 年下を見ながら学習しましょう。

1

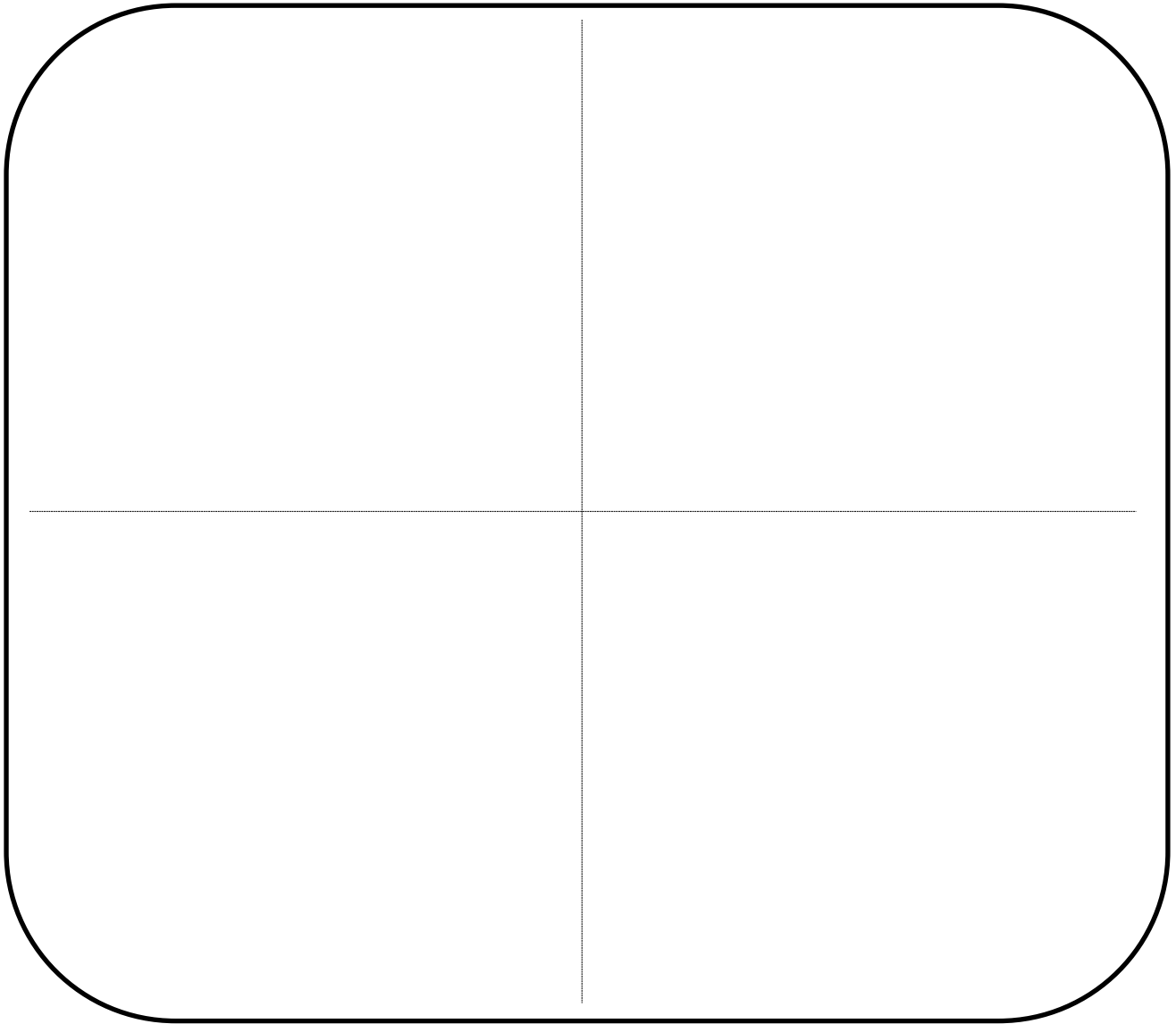
P2、P3、P4の「想像は時をこえて」に取り上げられている作品には、どのような表現のくふうがみられるでしょうか。にているところ、ことなっているところについても考えてみましょう。そして、作品をくらべながら、どの絵や写真でどんな表現のくふうを見つけたかを下の四角にかきましょう。 かんしょう

2

P10、11「動きをとらえて形を見つけて」を参考に、風や水のすがたを美しくとらえる方法を考えて下の四角に絵や言葉でかきましょう。(実際に行った場合は行ってどうだったかもかきましょう。) *水のあつかいには気をつけましょう。 ぞう形遊び

3

P8、P9「想像のつばさを広げて」を参考にして、楽しいことや不思議なことなど、想像を広げて表したいことをみつけましょう。下の四角を使っていくつかのアイデアを絵や言葉でかんたんに表してみましょ。



4

上で考えたアイデアの中から、表したいものを選んで、このプリントのうら全部を使いながらえがいてみましょ。色えん筆、カラーペン、クレヨン、色紙など表したいことに合うように用具や材料を選びましょ。(絵の具などを使う場合は、画用紙など別の紙にかいてもかまいません。その時は、その紙をこのプリントのうらにはりつけてください。) 絵に表す



チャレンジしよう

おうちにある物でできる図工学習の動画もあります。そちらもぜひやってみてください。